

憲法を国民の手に！

国民の選
択

7月の参議院選挙で与野党の改憲勢力が、国会発議に必要な3分の2議席を確保、戦後70年で初めて衆参両院で発議可能な議席が確保されました。憲法改正は、改憲か護憲の議論から、具体的改正内容を議論する、新たなステージに進みました。

国会は、国権の最高機関として国民の負託を受け、すみやかに憲法審査会を再開して憲法論議を進め、主権者国民自らが、あるべき国の憲法を選択できる場を提供すべきです。

「憲法を国民の手に！」、今こそ、私たちは強く主張します。

美しい日本の憲法をつくる国民の会

共同代表 櫻井よしこ 田久保忠衛 三好達

憲法改正は新たなステージへ！

国会発議から ⇒ 国民投票へ
2/3 1/2

国会発議が可能な3分の2議席を確保

国民投票の過半数で憲法改正が実現



〔内部資料〕

衆参両院で3分の2議席を確保!

7月の参議院選挙で、憲法改正に賛同する与野党の勢力、すなわち自民党、公明党、おおさか維新の会、日本のこころを大切にする党、改憲派無所属が、3分の2議席(162)を確保。すでに衆議院でも必要議席(317)を確保しており、戦後初めて国会は、憲法改正の発議が可能となりました。

●衆議院



改憲派議席349 (3分2は317議席)

●参議院



改憲派議席166 (3分2は162議席)

各界各層に広がる 憲法論議への気運!

衆参両院で3分の2が確保されたことで、各界では憲法論議を歓迎する声相次いでいます。また18歳から30代の若い世代の40%が、憲法改正を目指す自民党を支持し、各世代での支持率トップになっています。

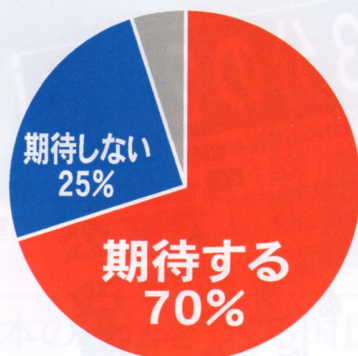
自民党	安倍総理 「(国会発議に向けて)しっかり橋はかかったんだろう」「子供たちの未来のためにどの条文を変えるべきか、憲法審査会で真剣に議論をしていくべきだ」
おおさか維新	橋下徹氏 「(選挙結果を受け)これが国民多数の選択。いよいよ憲法改正へ」 松井代表 「僕らはまじめに議論するために3分の2を目指してきた」
民進党	岡田代表 「(9条以外については)なるほどというものが出来れば、議論する」 枝野幹事長 「(国会の憲法論議を)全く否定するものではない。積極的にやりたい」
経済界	榊原経団連会長 「憲法審査会での議論を求める安倍首相を支持する」 小林経済同友会代表幹事 「改憲勢力3分の2を超えたことは戦後政治の転換点だ」
労働界	神津連合会長 「憲法はしっかり議論すべきだ。参議院で改憲勢力が3分の2を占めた中で、一切議論しないというほうがおかしいだろう」
若い世代	参議院選挙で18~19歳から30代まで若い世代の40%が自民党を支持。 「若い世代が国を守ろうと真剣に考え始めているのでは」(小林経済同友会代表幹事)

3分の2確保で世論も国会論議に期待示す!

国会で3分の2議席が確保されたことを受けて、国民世論も変化を見せ始めています。読売新聞の選挙直後の世論調査では、7割の国民が国会での憲法論議に期待を寄せています。

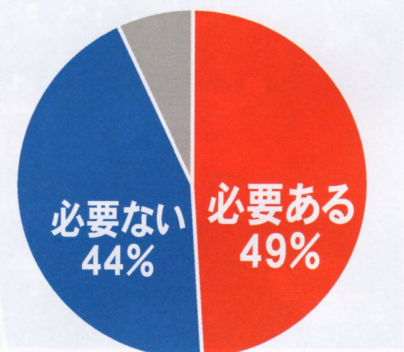
国会で憲法論議を進めることに期待しますか?

(読売新聞、7月12日)



今の憲法を変える必要はありますか?

(朝日新聞、7月12日、参議院選挙出口調査より)



国民の暮らしや命に直結する憲法問題!

今こそ活発な憲法論議を!

憲法は、時代の変化や国民の願いによって改正されるものです。70年間一度の改正もない日本の憲法、今こそ新しい時代にふさわしい憲法を目指して、国民的論議を巻き起こしましょう。私たちは、次の**7つのテーマの憲法改正案**を提唱し、1000万賛同者のネットワークを呼びかけています。

- 1 前文には、美しい**伝統・文化**を盛り込み、**世界平和に貢献**する日本の使命を明記しよう。
- 2 第1章には、**天皇陛下が日本国を代表する元首**であることを明記しよう。
- 3 9条は、1項の**平和主義**は堅持し、2項では**自衛隊の憲法上の規定**を明記しよう。
- 4 地球規模の**環境破壊が進む中**、**自然との共存や環境保全の規定**を新設しよう。
- 5 国家や社会の基礎となる**家族保護の規定**を新しく盛り込もう。
- 6 国民を大規模災害などから守る**緊急事態対処のための規定**を新設しよう。
- 7 憲法改正への国民参加を促すため、**96条の憲法改正要件を緩和**しましょう。



行政機能を喪失した宮城県・南三陸町

今の憲法で大災害から国民の命や暮らしは守れるのか?

30年以内に70%の確率で首都直下型地震や南海トラフ地震の発生が予測され、大多数の犠牲者が出ると想定されています。5年前の東日本大震災の教訓から、想定外の大規模災害から国民の命や暮らしを守るためには、憲法に緊急事態条項の規定が必要と指摘されています。



7つの人工島を建設中、中国の軍事基地化が進む南シナ海

東シナ海、南シナ海で増大する中国の軍事的脅威に、いかに対応するのか?

中国は、尖閣諸島周辺に連日公船や大量の漁船を侵入させ、南シナ海には巨大な人工島を建設し軍事拠点化しています。ここを通るシーレーンは、日本経済を支える大切な大動脈。国民の命と暮らしを守るために、果して今の憲法で大丈夫なのでしょうか。また国民の9割以上が支持する自衛隊は、憲法に明記されていません。今こそ、国の守りについて国民的論議が必要とされています。



領海侵犯する2隻の中国公船

中国公船の領海侵犯が常態化する尖閣諸島海域

トピック

合区解消 憲法改正で 知事会 衆参議長に決議提出

全国知事会は、参院選挙区の合区(島根と鳥取、徳島と高知)は地方の意見を国政に届けにくくなり不平等だとして、憲法改正して参議院を「地域代表制」であると明記する決議を、衆参議長に提出しました。

憲法改正で参議院の合区解消を提唱する全国知事会(7月)

こんな問題も憲法改正論議に —全国知事会が参議院合区問題の解消め ざす憲法改正の決議を衆参議長に提出—

全国知事会は、参院選挙区の合区(島根と鳥取、徳島と高知)は地方の意見を国政に届けにくくなり不平等だとして、憲法改正して参議院を「地域代表制」であると明記する決議を、衆参議長に提出しました。

国民運動のご提案

国民世論の力で国会発議を実現しよう!

① 1000万賛同者を達成しよう

- ①各県とも年内に1000万賛同者の目標を達成しよう。
- ②目標を達成した県は、賛同者の方々へのさらなる啓発活動(広報資料、DVD配布など)を進めよう。
- ③近く実施される国民投票時の「声かけ運動*下図」の準備を開始しよう。

都道府県及び 団体合計数 754 所 (平成28年7月31日現在)	目標達成県	宮城県	山形県	群馬県	千葉県	新潟県
		富山県	石川県	岐阜県	静岡県	愛知県
		大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	岡山県
		山口県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県
		長崎県	熊本県	宮崎県	鹿児島県	—



411名

衆議院303名
(3分2まで14名)
参議院108名
(3分2まで54名)



② 国会議員署名、地方議会決議を推進しよう

- ①年内に3分の2に当たる国会議員署名を達成しよう。
◎3分の2議席は衆議院317名、参議院162名、合計479名
- ②年内に37都道府県(8割)の地方議会決議を達成しよう。

33都府県
地方議会決議数



③ チラシ配布・映画上映運動や女性の集いで啓発活動を推進しよう

- ①憲法啓発チラシの街頭配布やポスティング活動を推進しよう。
- ②憲法DVDの全国1741市町村全ての上映会と頒布運動を。
- ③憲法おしゃべりカフェを開催し女性の改憲世論を喚起しよう。
- ④青年の集いやインターネットの活用で若い世代に啓発しよう。



好評の憲法DVD



憲法おしゃべりカフェ(上)
青年学生による憲法行事(下)

● 国会発議後の「賛成投票声かけ運動」の進め方



美しい日本の憲法をつくる国民の会

[事務局] 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-2-2-4F

*各種広報資料はホームページからお申込み下さい

TEL03(5213)4323 FAX03(5212)7201